

ふれあい

2015

10

No.343

牛久愛和総合病院 広報誌



「黒部ダム」 撮影：居代 時子

『脳卒中の備え』

脳神経外科 医長 福井 敦



2015年6月に脳卒中ガイドラインが6年ぶりに改訂されました。脳卒中とは「脳が突然とたた（中）る」という語源です。脳に突然傷がつくという意味です。脳の血管がつまる脳梗塞、脳の血管が破れる脳出血、くも膜下出血があります。世界中では2秒に1人の発症があり、これは4秒に1人の認知症の発症も上回るもので、治療の進歩などにより脳卒中で亡くなる方は激減しました。しかし、寝たきりや認知症の原因の第1位となっています。そして、今後高齢化がすすむにつれて患者数もなっています。そのため、高齢化社会で生きしていく私たちにとっては避けて通れない課題です。

脳卒中ガイドラインというの

医師の診療の目安となるもので、具体的にいうと、ガイドラインではまず推奨として、例えば「運動やレジャーは脳卒中後のうつの発生を減少させるので勧められる（グレードB）」と記載があり、下にこの根拠となる研究等が列挙されています。推奨にもグレードがあり、大雑把にいつて治療が勧められる、治療が勧められない、行つてもよいが現在のところ科学的根拠がないという3つの群に分けられます。今回のガイドラインでは44の推奨があり、治療が勧められる推奨が197、治療が進められない推奨が35、行つてもよいが現在のところ科学的根拠がない推奨が212ありました。一般の方からすると、脳卒中医療には約半分も科学的根拠がないものがあるのかと、驚かれた方がいるかもしれません。しかし、これは医療の世界では普通の事です。科学的根拠があるものは迷いませんが、多くの科学的根拠がない問題をどうするかは、

せん。もちろん、本人の意志が一番尊重される事は言を俟ちません。しかし、脳卒中という病気では突然意思疎通が難しくなるという状況が起ります。そのような状況で、家族はどうするか決めることになります。そのよ

うな状況で、家族はどうするか決めます。しかし、時に家族から、「本人にこうなつたらこうしてくれと言われていますから」と、判断に迷いのない家族もおられます。そのような時代から、「私個人としてよかつたなあ」と思います。患者本人の意志が尊重され、家族も悩むことがなく治療にすすめる。高齢化社会を迎え、誰もが脳卒中と無縁でない時代、脳卒中を予防する事ももちろん重要ですが、なった時にどうするかという事をひとりひとり考へ、大切な家族にその事を伝えていかなければならぬのではないかと思います。

せん。もちろん、本人の意志が一番尊重される事は言を俟ちません。しかし、脳卒中という病気では突然意思疎通が難しくなるという状況が起ります。そのような状況で、家族はどうするか決めることになります。そのよう

な場合は家族と医療者の間で決めることになります。そのよ

うな状況で、家族はどうするか決めます。しかし、時に家族から、「本人にこうなつたらこうしてくれと言われていますから」と、判断に迷いのない家族もおられます。そのような時代から、「私個人としてよかつたなあ」と思います。患者本人の意志が尊重され、家族も悩むことがなく治療にすすめる。高齢化社会を迎え、誰もが脳卒中と無縁でない時代、脳卒中を予防する事ももちろん重要ですが、なった時にどうするかという事をひとりひとり考へ、大切な家族にその事を伝えていかなければならぬのではないかと思います。



春秋園だより



九月の第三月曜日は、国民の祝日『敬老の日』です。今年は二十一日でした。「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」日です。

「あつという間に、年をとっちゃつた」という笑顔で話される利用者様もいます。それ

ぞの人生に、言葉で表現しきれないような様々な出来事

があつたと思います。あとを

行く世代が、日頃から、お言葉に耳を傾けることが大切だ

と思います。

春秋園では、今年も通所、職員による余興と続きました。

通所を「利用の皆様には『花

葉は相手の心に響きますね。

今年も山々が錦色に染まる季節となりました。雲が高く

静かに流れています。

(通所スタッフ一同)



笠踊り

など、ご

入所中の

皆様には

職員によ

る踊りや

歌をご覧

いただき

ました。

入所の敬老会では、

施設長がフランク永井の『有

樂町で会いましょう』を『春

秋園で会いましょう』に歌詞

を変えて歌われました。

翌朝、ある利用者様から「き

のうは、楽しませていただき

ました。よかつた」と肩をポン

ッと触れていただきました。

いつも、こちらから手をそえ

させていただくことが多いの

ですが、利用者様の方から、

触れていただくのも、うれし

いと思いました。ねぎらいの

気持ちのこもった何気ない言

葉は相手の心に響きますね。

今年も山々が錦色に染まる季節となりました。雲が高く

静かに流れています。

(通所スタッフ一同)

看護部

病棟紹介

A5階

副看護師長 花岡 知佳

Dr.趣味リレー

耳鼻咽喉科 中村 祐子

みなさんこんにちは、A5
病棟です。

私達の病棟は、急性期内科系の病棟です。内科系の疾患は沢山ありますが、A5階の特徴としては、病棟内にクリ

ーンルームが、2床あります。
クリーンルームとは?と思われる方も多く、未熟な点・至

らない点も多くあると思いま
すが、それをカバーする、「笑

顔」と「優しい心」のある病

棟だと思います。プライベー

トも充実しているスタッフも

多く「カープ女子」「ゴルフ女

子」など、アクティビティ活動

しています。

プライベートの充実が、病

入っていると、思って下さい。

ご家族も体調がすぐれない時

以外は、面会は可能です。

病棟をよろしくお願いします。

プラットフォームの「看護の力」につながっています。これからもA5階

のキヤップやシユシユ、靴下など、なんでもオモチャにして樂

しそうに部屋中を駆け回つて

いる姿を見ていると、なんとも言

えない幸せな気分になります。

最近はドッグランでいろんな人

や犬と仲良くする練習中です。

車にも慣れたし、そろそろ一緒

に旅行に出かけようなんて計画

も。日々のお世話など大変なこ

ともあります。すぐに慣れま

す。飼いたいけど決心がつかない

つていう人がいたら、ぜひ私

のあとに続いてみてください。



みなんこんにちは、A5
病棟です。

看護師は、看護部方針にあ
る「すべては、患者さんのた
めに・・・」のもと、看護ケ
アにあたっています。若いス
タッフも多く、未熟な点・至
らない点も多くあると思いま
すが、それをカバーする、「笑
顔」と「優しい心」のある病
棟だと思います。プライベー
トも充実しているスタッフも
多く「カープ女子」「ゴルフ女
子」など、アクティビティ活動
しています。

クリーンルームは、病気や
治療などで免疫力が下がった
方が、入室されています。
大きな空気清浄機が病室に
入っていると、思って下さい。
ご家族も体調がすぐれない時
以外は、面会は可能です。

病棟の「看護の力」につなが
っています。これからもA5階
のキヤップやシユシユ、靴下など、なんでもオモチャにして樂
しそうに部屋中を駆け回つてい
る姿を見ていると、なんとも言
えない幸せな気分になります。
最近はドッグランでいろんな人
や犬と仲良くする練習中です。

車にも慣れたし、そろそろ一緒
に旅行に出かけようなんて計画
も。日々のお世話など大変なこ
ともあります。すぐに慣れま
す。飼いたいけど決心がつかない
つていう人がいたら、ぜひ私
のあとに続いてみてください。

た。
た。
た。
た。
た。
た。
た。
た。
た。

(宮二)

編集だより

朝晩の空気は、秋の気配を感じさせ、いつしか耳に入ってくるのは、秋の虫の鳴き声だと気付かれます。心身のリフレッシュのために日常の雑事を忘れ自然に包まれてみてはいかがでしょうか。(Y・A)

お供えしました。次は保育士が演じた手袋人形「ポンポコたぬき」を見ました。たぬきの腹鼓の場面では「ポンポコボコボコ、ポンポコポン」と子ども達も声を出し参加し、あっちこっちより笑い声が聞こえて来ました。その後はみんなでお団子作りをしました。手の平でコロコロと丸めて大小さまざまなお団子を作り、おやつでおいしく頂きました。院長先生も参加して頂き一緒に「虫の声」の歌をうたつたり、記念写真を撮つたりと、楽しくお月見集会を過ごしました。

9月25日(金)にお月見集会を行ないました。はじめにさくら組が実りの秋に感謝し、お月様にくだも

の、野菜をお供えしました。次は保育士が

**お月見集会**

9/25

高校生一日看護体験

7/28・8/25

7月28日・8月25日に高校生を対象に「一日看護体験」が開催されました。両日あわせて63名の看護師を目指す高校生が参加しました。

短い時間でしたが施設の見学、担当看護師の指示のもと車椅子体験や血圧測定体験、看護師が行っているケアを見学し、幅広い体験をすることが出来ました。

高校生からは「参加して貴重な体験ができた」「仕事にやりがいを感じた」などの感想も聞かれ、現場の看護師も沢山の元気を頂きました。

将来、患者さんに笑顔で接することができる看護師として一緒に働くことを心より楽しみにしています。(人事部・滝田)

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床 (一般391床 医療療養型55床
地域包括ケア43床)

施設

敷地 59,449.60m² 駐車場 1151台



日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

関連施設

総合健診センター	Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラックス	Tel 029-874-8791
介護老人保健施設 春秋園	Tel 029-870-3100

診療科目**【一般外来】**

総合診療科(内科)、消化器内科、糖尿病・代謝内科、循環器科、呼吸器内科、血液内科、腎臓内科、神経内科、リウマチ科、小児科、総合外科、救急科、甲状腺・内分泌外科、乳腺科、消化器外科、内視鏡科、形成外科、整形外科、産婦人科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、歯科口腔外科、透析外来(シャント外来)

【専門外来】

整形専門(股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節)
小児科(小児循環器、小児心理)
循環器(心臓血管外科)
皮膚科(レーザー)

